


**●令和6年3月・4月の活動予定**

※ 活動可否の連絡に関して: 原則、小雨決行です。中止の場合はグループメール  
(am7時頃)で連絡致します。

※ 4月の活動日程が3週間連続するタイトな部分があります。3月以降に  
寄り合いで協議し、グループメールで連絡致します。

**1) 3月10日(日)9時半～14時半** ・集合場所: 池の下倉庫

- ・作業目的: 里山の再生、創造のための準備作業。
- ・作業場所: 中尾根作業所・いっしんどう広場
- ・作業内容: 桜苗木の掘採り根巻き作業
- : いっしんどうエリアへの桜苗木の植え付け、支柱立て作業
- : 中尾根～いっしんどう間での実生樹掘採り作業
- ・持ち物 : 常備具(手ノコ、ナタ、カマ、剪定バサミ)、飲料水、お弁当、その他必需品
- 【持参器具】救急箱、シート、作業旗、スコップ、鍬、シュロ縄、根巻き布、カナデコ、支柱用竹材

**2) 3月24日(日)9時半～14時半** ・集合場所: 池の下倉庫

- ・作業目的: 里山の再生・部会総会
- ・作業場所: いっしんどうエリア・道場丸広場
- ・作業内容: 桜植樹木へのマルチングと育成環境の整備
- : 11時より道場丸広場にて部会総会(次年度計画の説明)
- : 12時以降観桜会(樹林地部会親睦会)
- ・持ち物 : 常備具(手ノコ、ナタ、カマ、剪定バサミ)、飲料水、お弁当、他
- 【持参器具】救急箱、シート、作業旗、

**3) 4月14日(日)9時半～14時半** ・集合場所 池の下倉庫

- ・活動目的: 里山の再生、創造のための準備作業
- ・作業場所: 中尾根エリア・いっしんどうエリア
- ・作業内容: 中尾根エリアの林床整理(植樹場所の整備)
- : いっしんどう広場の清掃、笹刈り
- : 椎茸のホダ木造り・工作台・薪割り台の切り出し
- ・持ち物 : 常備具(手ノコ、剪定バサミ、ナタ、カマ)、飲料水、お弁当、他
- 【持参器具】救急箱、シート、作業旗、チェーンソー、スコップ、カケヤ、

**4) 4月21日(日)13時半～** ・集合場所 日の峰自治会館

- ・13時半より 瀬上さとやまもりの会 会員総会
- ・15時頃より 会員親睦会

**5) 4月28日(日)9時半～14時半** ・集合場所: 池の下倉庫

- ・作業目的: カブトムシの喜ぶ雑木林造り
- ・作業場所: 大丸広場
- ・作業内容: 広場内植樹木の手入れ(枝下ろし)
- : 植樹木の育成管理作業(笹刈り、マルチング)

・持ち物 : 常備具(手ノコ、剪定バサミ、ナタ、カマ)、飲料水、お弁当、他

【持参器具】救急箱、シート、作業旗刈払機 2 台

令和6年4月・5月号の原稿に関し、活動報告は1グループ(浅見・石橋・石渡・伊藤・枝村)です。

リレートークは山田忠浩氏 原稿の締切りは令和6年4月29日(月)小宅氏迄宜しくお願いします。

作業を欠席される方は、メール([oyake.family@train.ocn.ne.jp](mailto:oyake.family@train.ocn.ne.jp))又は電話(090-6650-3855)で小宅部会長迄。

\*今年度 こじゅけい通信は希望者のみ 郵送となりました。

\*活動予定、持ち物等詳細はメーリングリストでしっかりご確認ください。

## 【樹林地部会 活動日誌】

◇令和6年 1月14日(日) 晴れ 作業時間9時半～13時

・作業内容 年初安全祈願際、部会総会(次年度計画案、諸課題)

・参加者 浅見、石渡、枝村、尾崎、小宅、小松、佐谷、竹内、武内、野沢、三島、茂木、渡邊、渡部 部会参加者 14名

・活動内容 ●横浜市みどりアップ推進課『よこはま森助っターズ』に関する瀬上の森の視察と瀬上の森の視察と受入れ打合せ。2月11日受入れ。●ご神木オオシマザクラ前での安全祈願祭の挙行、その後部会総会を道場丸広場で行う。

【協議案件】①新年度より活動報告者選任方法を改める。発行号ごとに担当班を割当、部員全員参加と不公平の是正を図る。班は名簿記載順に約5名程度で1班とする。②令和6年度の作業計画(3月上旬を目途)、それに伴う横浜市への「森づくり申請書」(5月上旬を目途)

は全員で協力して作成する。その為、作業日での寄り合い時には計画骨子を定めるための意見聴取を行います。皆が得心し安全で楽しい森づくり計画となるようドシドシ提案をいただけるようお願いします。③こじゅけい通信送付業務の委託に関して、杜の茶屋(セルブ杜)より1通当り300円の見積もりが提示されています。妥当と思われるので、新年度に向けて詳細を詰めて行きます。

④竹林伐採(東急建設所有、栄高校対岸)の許可申請に関して。必要な時は事前に事務局を通して「竹林伐採依頼書」を提出する。年度計画が立案され必要がある場合は依頼書を作成、提出する。



皆で昼食

◇1月27日(土) 9:30～12:30 臨時作業(湖田竹林) 晴れ

参加者:浅見、石渡、枝村、尾崎、小宅、小松、佐谷、武内、竹内、徳井、牧内、三島、渡邊 計13名

作業内容:●箸作り用竹材・ポックリ用竹筒・花瓶用竹材・踏みタケ等の用意。●細工材の区役所へ搬入。●自然体験教室当日の班割り、流れの確認。記事:体験教室の有り様(社会的な認知、許容、寛容度等)で意識改革が必要。今後の課題として関係者間で認識の共有が必要。





作業前の打合せ



体験教室に使う竹の伐採



伐採竹の細工材への加工



出来上がった細工材

- ◇令和6年 2月 3日(土) 晴れ 臨時活動 作業時間9時～14時
- ・業務内容 栄区からの受託業務、自然体験教室の運営。
  - ・目的 :実体験を通じて緑への関心、誘いの一步を目指して。
  - ・参加者 石渡、枝村、尾崎、押木(満・知)、小宅、小嶋、小松、佐谷、竹内、徳井、長谷川、三島、渡邊、渡部、(特別会員高田) 部会参加者 16名
  - ・参加家族 11組(大人 13名、子供 14名) 区役所 4名
  - ・作業内容:タケに関するお話しと伐採時の注意事項の説明 :公田竹林での伐採、片付け実習。ノコギリの使い方を目的に :竹細工(マイ箸、ポックリ、花瓶、踏み竹)、小刀の使い方を主眼に
  - ・記事 :皆の協力のお陰で、ケガ、事故もなく時間を忘れるくらい盛り上がりました。



集合、挨拶、注意事項説明



参加者による竹伐採



班に分かれて



マイ箸作り

◇2月11日(日) 9:30~13:30 晴れ

作業時間9時~13時半(いっしんどうエリア) ・作業目的:針広混交林を目指した林床整理。

:ボランティア活動への誘い活動(ボランティア希望者へ)

・参加者 :浅見、石渡、枝村、尾崎、押木(知)、小宅、小松、武内、竹内、徳井、長谷川、三島、渡邊、  
渡部、◇ボラ塾生6名(事務局1名)◇よこはま森の助っターズ9名(スタッフ3名) 計33名

・作業内容:アオキ、シロダモ、ネザサの伐採、刈り取りと根元を揃えた片付け。

:伐採枝、ネザサを使った散策路拡幅防止柵(カントリーヘッジ)作り。

・記事 :拡幅側にカントリーヘッジの設置を完了させたが、次回作業時に柵自体の補強(杭本数を増やし伐採枝の結束補強)と散策路の整備(ウォーターバーの設置と路面の整備)を行う。

:令和6年度作業計画への意見、希望、提案の募集を行う。



作業前の打合せ



伐採枝を束ねる



ネザサを刈る



散策路 の整備

#### ◆リレートーク 編集後記は明るい話になっているはず 茂木 渉

横浜市の市民の森は、一見すると自然豊かに見えるが生息している生き物の全体数は、地方の緑地に比べれば圧倒的に少ない。生き物たちは市民の森の中だけで暮らしているわけではない。いずれは無くなるかもしれない、点在する藪や茂みや水辺でもひっそりと暮らしている。自然環境を考えない開発が続けば、横浜市の生き物の数は減る一方だ、未来は暗い。うちでは2年前から人工繁殖されたモリアオガエルを2匹飼育している。頑張って人工飼料に餌付けして、飼い主に慣れてくれてとても可愛い。県内の一部では、人が逃したモリアオガエルが繁殖し、国内外来種として駆除をしている自治体もある。野生で増えてしまえば、未来が暗い生き物もいる。

◆編集後記 我が家の庭では、今年になり 水仙、オウバイモドキ、紅梅、ミモザなどが次々と咲いた。これから、どんな花が咲くのだろうか。楽しみにその時を待っている。